

圏域愛称について



圏域愛称について

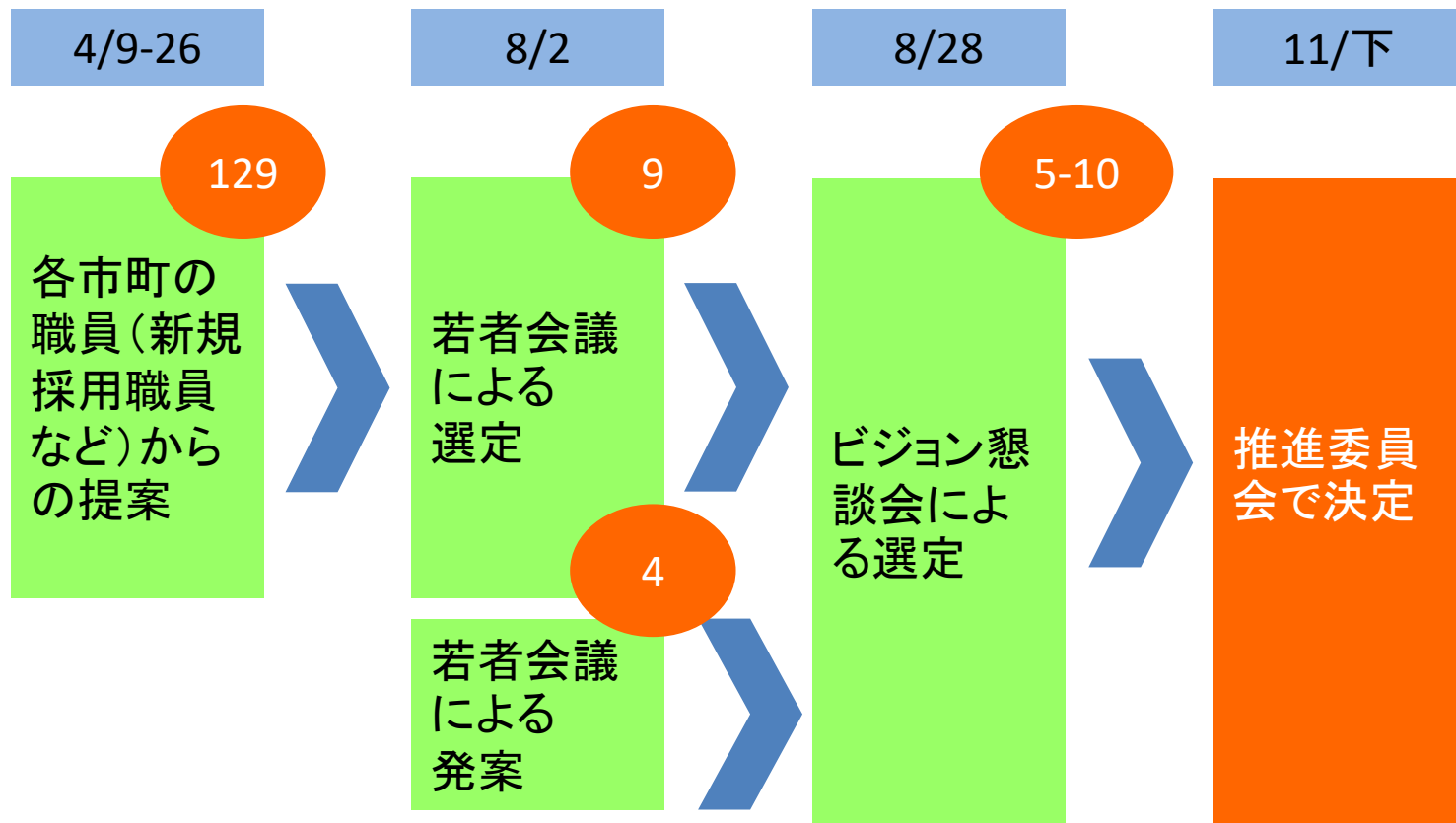
現在、全国の形成圏域における事業等に愛称を活用し、圏域での連携や、愛着の醸成に活用している事例が増加傾向にある。

形成圏域	愛称活用事例
八戸圏域連携 中枢都市圏	都市圏全体の愛称を「 八戸都市圏スクラム8 」とし、行政の取組への活用のほか、連携自治体の職員名刺への活用や、ロゴマークの使用によるデパート等での特産品コーナー設置、愛称を用いた地域組織等の設立など、幅広く活用されている。
山口県央連携 都市圏域	全国での公募により、圏域愛称を「 山口ゆめ回廊 」と決定。今後、広く愛称を活用した連携事業の展開を予定。
とやま呉西圏域	ビジョンに掲げる重点プログラムとして、「 5星(呉西)-FIVE☆STAR-プロジェクト 」を推進している。
因幡・但馬麒麟の まち連携中枢都市圏	圏域名称に愛称を用いており、連携事業やDMO法人においても、「 麒麟のまち 」の愛称が活用されている。
播磨圏域連携 中枢都市圏	地域ブランドとして、「 豊穰の国・はりま 」を確立させ、イオン株式会社などとの包括連携協定を締結し、特産品販売を促進している。
しずおか中部 連携中枢都市圏	地域ブランドとして、「 駿河ブルーライン 」を確立させ、水産物やこれを用いたメニュー、観光コースなどに活用し、圏域外へプロモーションしている。



圏域愛称について

本圏域でも、産学金官民が様々な場面で使用できる愛称を設定するため、以下のフローで愛称を決定していく。



圏域愛称について

若者会議により選定・発案された圏域愛称(案)

圏域愛称 (案) (考案理由)	圏域愛称 (案) (考案理由)
①瀬戸内シティ	⑧瀬戸・高松“みらい”連携都市圏 (連携都市の輝く未来をイメージ)
②せとうちパートナーシップ圏	⑨せと八団 (略称：せと八チ) (瀬戸内の8市町が団結する組織)
③瀬戸のまちネットワーク	⑩瀬戸・たかまつクリエイティブ都市圏
④瀬戸・高松広域活性化圏	⑪SANUKIぐるりと (香川をぐるっと、まるっと、ゆるりつつなぐネットワーク)
⑤さぬきすと (「さぬき」の「EAST(東)」, 「ist(人)」をイメージ)	⑫瀬戸・たかまつ広域連携ネットワーク
⑥瀬戸創造拠点都市圏 (創造的な特産、文化、芸術などを有する都市圏)	⑬瀬戸うららかシティ
⑦きらり 瀬戸・高松広域連携都市圏 (キラキラ光る瀬戸内海と輝く未来をイメージ)	